

市の理念

- 1 つねに市民の立場に立って、人間優先の施策を進める。
- 2 改善と創造に徹して、躍動する施策を進める。
- 3 的確な展望に基づいて、未来につなげる施策を進める。
- 4 自治の認識を深めて、市民参加の施策を進める。

第180号
54年9月

広報やわた

発行 八幡市役所
八幡市八幡町内75
TEL (075) 983-1111
編集 市民部広報課

市民の理念

- 1 地域社会の主体者として、権利と義務の自覚を深める。
- 2 生活共同体の一員として、積極的に市政に参加する。
- 3 新しい社会の創造をめざして、連帯の行動を強める。
- 4 責任と協調の市民生活を求め、つねに前進をはかる。

伊モ掘りに大喜び

岩田、川口地区では、地質が砂地のため、古くからイモの栽培が行われており、近年では、高系十四号という品質の良いイモが主に作られています。今年からは、観光イモ園（9/23～11/4）もオープンされ、一層イモ作りの振興が図られています。このオープンに先駆け、市内の保育園児が社会勉強の一環として、イモ園を見学、初めてイモ掘りを経験し大喜びでした。土の親しみを大切にしてほしいものです（都々城保育園児が岩田の観光イモ園を見学）



市長の日記

八月二十一日、今日は晴れ。午前八時に起床。朝食後、市役所へ向かい、市長の日記を記す。昨日は、府議会議員の選挙運動に協力した。午後、市内の小学校へ視察。児童たちの元気な姿に感心した。夕方、家族と夕食。静かな夜を過ごす。

秋来る

八幡市長
秋の気配が感じられる。市内の公園では、紅葉が始まっている。市民の健康増進のため、市内の公園に健康遊具を設置した。また、市内の小学校に図書室を設置し、児童たちの読書意欲を高めることに努めている。

府議会公害対策特別委員会

市の焼却炉などを視察
煙害等防止を府で条例化へ
八月二十一日、府議会公害対策特別委員会に八幡市視察団が参加し、市内の焼却炉などを視察した。視察団は、焼却炉の構造や焼却方法について詳しく説明を受けた。また、煙害防止の対策についても説明を受けた。視察団は、市内の焼却炉の整備や煙害防止の対策について、府議会に要望を述べた。



環境保全センターなどを熱心に察視

震度6の 烈震想定

市民ぐるみで震災訓練



初めての大きかりな震災訓練に市民も真剣に取り組む

負傷者の救助や復旧作業
橋本地区で一千人が参加
この訓練は、地震発生時の対応を学ぶためのものである。参加者は、負傷者の救助や復旧作業など、さまざまな役割を担った。また、市内の小学校に避難所を設置し、児童たちの避難訓練も行われた。市民の防災意識を高めることに努めている。

読書の秋をひかえて

みんなの移動図書館として定着
七歳以上
読書の秋をひかえて、市内の移動図書館が定着している。市民の読書意欲を高めるため、市内の小学校に移動図書館を設置し、児童たちの読書意欲を高めることに努めている。また、市内の図書館に図書室を設置し、市民の読書意欲を高めることに努めている。

法の日週間10/1～10/7

たがいの人権を守る
十月一日から七日は「法の日週間」として、市民の人権意識を高めることに努めている。また、市内の小学校に人権教育を実施し、児童たちの人権意識を高めることに努めている。

家庭バレーボール教室を開設

初心者の方々を対象に
主目的は、市民の健康増進と、市民の交流を図ることである。また、市内の小学校にバレーボール教室を開設し、児童たちのバレーボール技術を高めることに努めている。

市役所が定着

市民の健康増進
市民の健康増進のため、市内の小学校に健康遊具を設置した。また、市内の図書館に図書室を設置し、市民の読書意欲を高めることに努めている。

市の現状

人口	62,597人
男	31,429人
女	31,168人
世帯	18,518世帯
面積	23.51km ²

[illegible]

